

魅力発信チーム

令和5年11月1日（水）18時～21時、市役所4-3会議室、魅力発信チームの会議の結果です。事務局が欠席でしたので、ここに結果を報告します。決議事項ですので、このように進めてください。

11/16 推進会議には結果報告となります。

1. 条例掲示について

・昨年の、字が小さい、汚れがあったとの反省から、事務局には、見やすいパネルを業者に直ちに発注して頂き、版下原稿を魅力発信チームで確認し、作成する。

・掲示場所は、前レストランとする。

2. 写真展について

・テーマを「支える笑顔」として、職員が笑顔で仕事をしている様子を中心に写真を募集する。

・募集は、昨年同様の各施設・団体にお願ひし、写真又はデータを頂く。

・写真の出来栄を競うコンテストという主旨ではなく、広く職場を紹介する機会とする。

・展示場所は、旧レストランとし、机椅子を整理し、中にパネルを置き、できるかぎり昨年同様の数を掲示する。

先の検討では展示室でスペースが限られるので、スライドショーで行うとしたが、効果的でないので廃案とし、掲示型とする。

※事務局には、旧レストランにパネル展示ができるように調整してください。

・行程は、11月中に募集チラシ（お願ひ文）を作成、11/16 推進会議で報告、12月上旬に各施設・団体にお願ひし、2月末期限とする。

3. 閉会式フィナーレについて

・昨年のツバメダンスは、指導者報酬の予算がつかなかったため断念する。

・ツバメダンスは、各チームに分かれた主催者の心をひとつにする共同イベントとしたので、その主旨を引き継ぎ、今回は、1日各会場に分かれて行われた活動の記録写真を撮影し、集合して編集し3分ほどのスライドショーにして上映することとする。

・スライドショーの作成費用（5万円）は、不要となる動画撮影費等10数万円の一部を当てる。作成は、山本委員が担当する。（市職員にプロ級のカメラマンがいるとの意見もあったが、当てにならないので止める。）

4. DVD 上映について

・オープニングから講演会迄の小ホールの空き時間10:30～12:30の間に、30分程度の動画3本の上映を行うことを検討する。

・例えば、「アンガーマネジメント」、「生成AIの活用」など、新規性のある題材を委員全員で11/16 推進会議までに探す。

5. その他

・福祉教室パッケージについて検討を進める。福祉教室指導要綱なるものはないのか。どこが主体となるのが相応しいか。実施者の技術基準など、児童生徒第一の観点で検討する。

以上です。

階層別研修 中堅者向け「快適職場づくりはストレスケアから」参加者 アンケート

集計結果 (アンケート回収 12 件)

【今回の研修をどのように知りましたか?】(回答数 13 件※複数回答あり)

- ・メール 5※①
- ・チラシ 3
- ・その他 5※②

※①具体的なメール配信元

- 会社 1
- 福祉課 1
- 所属法人内の回覧 1
- ※記載なし 2

※②その他の詳細

- 職場 3
- 上司の勧め 2

【どのような福祉・介護分野から参加されましたか?】(回答数 13 件※複数回答あり)

- ・高齢 3
- ・児童 0
- ・障害 9
- ・生活困窮 0
- ・その他 就労支援 B 型 1

【今の仕事に就いて何年目になられますか?】(回答数 12 件)

- ・1年目 2
- ・5年目 2
- ・8年目 2
- ・9年目 2
- ・11年目 2
- ・12年目 1
- ・15年目 1

【新城市に「新城市福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例」があることをご存じですか?】(回答数 11 件)

- ・知っている 8
- ・知らない 3

【今回の研修に参加しての満足度は? ※10点満点】(回答数 12 件)

- ・10点 理由: 快適職場。活かせるヒントが見つければいいなという思い。

題名もですが、講師の肩書きが目にとまり参加したいと思った。

事故防止やケア方法など、普段と違う文言が出ていたから。

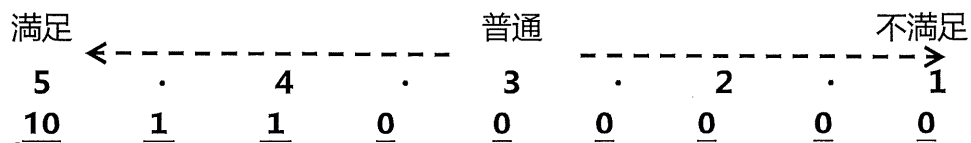
タイトルそのまま興味があつた。

チームをまとめるリーダー的立場であるため、どうしたら職場(チーム)が快適に仕事ができるのか興味があつた。

会社として取り組むことをテーマとしている内容だった。

- ・ 8点 理由: ストレスケアのワードはやはり気になる。
働きやすい職場、いつも考えて悩んでいます。
興味を抱く題名だった。
以前の職場にいた時、過度のストレスを感じていたから。
部下のストレスケアに敏感でありたいので。
- ・ 6点 理由: 自分自身、職場にストレスは感じていないが、相談を受けいている方にどう対処していくか知りたかった。

【今回の研修に参加しての満足度は?】(回答数 12 件)



【今回の研修で学んだこと、気づいたことがあればご自由にお書きください。】(回答数 11 件)

- ・一言添えた「ありがとう」をたくさん伝えられるようになる。
- ・他社の価値を見つけることが、自分の価値もみつけるきっかけになること。
- ・自分で考えつかないことに気づかせてくれることが沢山あった。
- ・人それぞれ違うストレスの感じ方、たまり具合がある。活力となるストレスレベルがある。同じ思いをしている仲間がいること。
- ・自分自身の心の状態、振り返り、捉え方のくせが理解できた。ありがとうのパワーの凄さ。
- ・3人のグループワークでも考えが違ったりと自分と自分以外の違いに気づいた。
- ・ストレスの解放。自分なりに考えることがきた。グループの方の思いを見させてもらい楽しかった。
- ・過度なストレスも人生において大切という事。
- ・ピンチをチャンスにかえる事。ストレスは人それぞれ違う。
- ・ストレスケアと解消法との違い。
- ・自分が楽しく、笑顔で接することの大切さを改めて学んだ。

【今後、中堅者向け研修で取り上げてほしいテーマがあれば教えて下さい。】(回答数 6 件)

- ・今すぐはちょっとでない。また出たら伝えます。
- ・同じテーマで、広い分野の方々に参加していただけるとよい。
- ・他職員との上手な付き合い方、問題解決方法など。
- ・今日も少しあったと思うが、職場の空気の変え方？人のまとめ方？同じ方向をみんなで向く為に...みたいなの。
- ・チーム作りなど。
- ・部下、同僚のいい所を見つけるスキル。

【その他、研修開始時間や研修運営(会場を含む)についてご意見があれば教えて下さい。】

(回答数 5 件)

- ・日中時間帯での研修参加も難しいが、この時間でも参加が限られてしまっているのがもったいない。すごく内容が良かっただけに時間帯だけではないと思うが、大勢の参加が望めるようになると良いなど。
- ・時間の制約があるのは重々承知ですが、一度休憩を入れてほしい。
- ・これからも続けてください。
- ・スライドの資料を提供いただけると嬉しい。
- ・運営ありがとうございました。とても楽しく学ぶことができました。

10/20(金)中堅者向け「快適職場作りはストレスケア」 に対する連携推進チームとしての振り返り、評価

- ★深みは無かったが(意図的にそうしていたかもしれないが)元気をもらえて、楽しく学べる研修だった。
- ★参加者が少なかった為、直前に連携・推進チーム関係事業所に動員を依頼したが、事務局(福祉課)から、もう少し早い段階で参加者数を教えてほしかった。とのこと。
- ★この研修設定時間に中堅職員が参加することは難しいのか、それとも中堅職員にとって、今回の研修テーマが的外れなのか、参加者アンケートだけでは推測が難しい。
- ★チラシの講師プロフィールをもう少し詳細に記載した方がより多くの人が興味を持ち、参加者数増に繋がったかもしれない。
- ★個人ワーク、グループワークの時間がたくさんあり、参加者同士の交流ができていた。

★「ストレスケア」について学ぶことが出来て、自身のケアはもちろん、今回のテーマのように、職場の同僚・部下へのストレスケアについても、しっかりと意識していきたいと強く思いました。

★研修参加人数は少ないように思ったが、こじんまりとした環境で終始和やかな雰囲気だったと感じた。

障害だけでなく、高齢・児童からの参加もあつたら尚よかったと思う。

そのためには、周知の方法、開催時間設定の見直しが必要かと感じた。

★参加人数が少なく原因を考え次回の改善につなげたい。

働く人同士の意識の問題が多いと思うのでテーマのストレスケアはとても良いと思った。参加者に笑顔が多かったと思う。グループワークにも積極的に楽しそうに感じた。

事業所支援チーム

案

令和5年11月 日

市内福祉関係事業所代表者 様

新城市福祉従事者支援施策推進会議
事業所支援チーム実行委員会

キラリしんしろ*福祉賞表彰候補者の推薦について（依頼）

新城市は令和3年9月に「新城市福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例」を制定し、この条例における推進施策として、この度「キラリしんしろ*福祉賞表彰制度」を設けました。

キラリしんしろ*福祉賞表彰は、新城市内の福祉施設等で勤務する職員が仕事にやりがいを感じ、モチベーションを向上させることにより、より一層仕事に励み、職場に定着することを目的に実施します。

趣旨を御理解いただき、下記により表彰候補者を推薦くださるようお願いいたします。

また、表彰式は、令和6年3月20日（水・祝）に開催される「第2回しんしろ福祉フェス」の会場新城文化会館小ホールで14時50分から行います。被表彰者は必ず表彰式の出席をお願いいたします。

記

1 推薦に必要な書類

(1) 推薦書類

ア 推薦書（別紙様式1）

イ ~~勤務中などの写真~~ 2枚程

2 推薦書類の提出

(1) 提出先

新城市役所健康福祉部こども未来課児童養育支援室

〒441-1392 新城市字東入船115番地

TEL：0536-22-9918

E-mail：kosodate@city.shinshiro.lg.jp

(2) 提出部数 1部

(3) 募集期間 令和5年11月20日（月）から12月15日（金）まで

3 留意事項

応募（推薦）にあたっては、施設又は事業所等ごとに1名程度とし、推薦書類を郵送又はメールにて提出してください。

4 添付書類

- (1) キラリしんしろ*福祉賞募集案内
- (2) キラリしんしろ*福祉賞表彰募集要綱
- (3) 推薦書（別紙様式1）

担 当 新城市福祉従事者支援施策推進会議
事業所支援チーム実行委員会
事務局 新城市役所健康福祉部
こども未来課児童養育支援室（加藤）

電 話 0536-22-9918

FAX 0536-23-7699

電子メール kosodate@city.shinshiro.lg.jp

キラリしんしろ*福祉賞表彰募集要綱（案）

1 目的

キラリしんしろ*福祉賞（以下「福祉賞」という。）は、新城市内の福祉施設等で勤務する職員が仕事にやりがいを感じ、モチベーションを向上させることにより、より一層仕事に励み、職場に定着することを目的に、福祉人材の確保、定着、イメージアップにつなげる取組を推進することを目的に実施します。

2 募集対象

福祉賞の対象者等は、次の各号すべてに該当する者とします。ただし、過去に福祉賞を受けた者を除きます。

(1) 現に市内の施設及び事業所（以下「施設等」という。）で勤務しており、同一法人内で福祉職としての従事年数が当該年度4月1日現在で5年以上の者。ただし、管理者の立場にある者を除く。

(2) 職場でキラリと輝いている者

例として

ア 利用者やその家族に対する対応が信頼できる。

イ 新人職員や後輩職員への指導・助言に積極的に携わっている。

ウ 職員同士のチームワーク向上に貢献している。

エ 福祉の仕事に積極的に取り組んでいる。

3 応募方法

(1) 提出書類

応募（推薦）にあたっては、施設又は事業所等ごとに1名程度とし、下記書類を郵送又はメールにて提出してください。

① 第2回キラリしんしろ*福祉賞 推薦書（別紙様式1）

（表彰者決定後、勤務中などの写真を2枚程度提出して頂きます）

(2) 募集期間 令和5年11月20日（月）から令和5年12月15日（金）まで

※当日消印有効

(3) 提出いただいた書類・写真等は返却いたしません。

(4) 提出された書類・写真及び提供された情報については、表彰の選考及び授与に関する業務のためだけに使用し、それ以外の目的には使用しません。

(5) 実行委員会は書類に不備や疑義がある場合、申請者に対し、説明及び追加資料の提出を求めることがあります。

4 表彰・選考

(1) 表彰は15名以内、キラリしんしろ*福祉賞を授与します。（表彰状及び副賞）

(2) 選考は、提出書類の内容を基に、別紙に定めた評価基準の観点から、選考委員会が

選考を行います。

- (3) 表彰選考委員会の選考結果に基づき、新城市長が決定します。結果については1月頃に文書にてお知らせします。

※選考にもれた際の間合せにはお答えできません。

- (4) 表彰式の日程

令和6年3月20日(水・祝)に開催される「第2回しんしろ福祉フェス」の会場新城文化会館小ホールで行います。表彰式は14時50分から15時40分までの予定です。

※被表彰者は必ず表彰式の出席をお願いいたします。

5 問い合わせ・書類提出先

事務局 新城市役所健康福祉部こども未来課児童養育支援室
〒441-1392 新城市字東入船115番地

※郵送の場合、封筒に「キラリしんしろ*福祉賞応募書類在中」と記載してください。

TEL : 0536-22-9918

E-mail : kosodate@city.shinshiro.lg.jp

別紙 評価基準

1 キラリしんしろ*福祉表彰

(1) 対象

現に市内の施設及び事業所（以下「施設等」という。）で勤務しており、同一法人内で福祉職としての従事年数が当該年度4月1日現在で5年以上の者。ただし、管理者の立場にある者を除く。

（従事年数の算定において、勤務の形態が常勤、非常勤は問わない。また、1日の勤務時間についても問わない。従事年数は月単位で換算し、1か月未満の日数については切り捨てとする。）

(2) 審査項目

職場でキラリと輝いている者

例として

- ア 利用者やその家族に対する対応が信頼できる。
- イ 新人職員や後輩職員への指導・助言に積極的に携わっている。
- ウ 職員同士のチームワーク向上に貢献している。
- エ 福祉の仕事に積極的に取り組んでいる。

キラリしんしろ☆福祉賞表彰実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、新城市（以下「市」という。）内の福祉施設等で勤務する職員が仕事にやりがいを感じ、モチベーションを向上させることにより、より一層仕事に励み、職場に定着することを目的に、他の職員やこれから福祉の業務を目指す学生等の目標や憧れとなるような働き方をしている職員を表彰し、福祉人材の確保、定着、イメージアップにつなげる取組を推進するために必要な事項を定めるものとする。

(名称)

第2条 この表彰の名称は、キラリしんしろ☆福祉賞（以下「福祉賞」という。）とする。

(表彰対象者等)

第3条 福祉賞の対象者は、次の各号すべてに該当する者とする。ただし、過去に福祉賞を受けた者を除く。

(1) 市内の施設及び事業所（以下「施設等」という。）で現に勤務しており、福祉職としての従事年数が当該年度4月1日現在で5年以上の者。ただし、管理者の立場にある者を除く。

(2) 職場でキラリと輝いている者

例として

ア 利用者やその家族に対する対応が信頼できる。

イ 新人職員や後輩職員への指導・助言に積極的に携わっている。

ウ 職員同士のチームワーク向上に貢献している。

エ 福祉の仕事に積極的に取り組んでいる。

(被表彰候補者の推薦等)

第4条 表彰においては、施設等の管理者は前条の表彰対象者に該当する者の中から候補者を1名程度推薦するものとする。

(主催者等)

第5条 福祉賞は福祉従事者支援施策推進会議が主催し、事業所支援チーム実行委員会（以下「実行委員会」という。）が表彰の募集、選考委員会の開催、被表彰者の紹介等の業務を行うものとする。

(選考委員会)

第6条 福祉従事者支援施策推進会議会長（以下「会長」という。）は、福祉賞の被表彰者を選考するため、表彰選考委員会（以下「選考委員会」という。）を設置する。

2 選考委員会は、福祉従事者支援施策推進会議実行委員会委員の中から、各委員の所属する法人の職員を除いた6名以内の選考委員（以下「委員」という。）で構成し、選考委員長は会長をもって充てる。

3 委員は、会長が指名する。

(選考結果報告)

第7条 会長は、前条の選考の結果を新城市長（以下「市長」という。）に報告するものと

第2回キラリしんしろ☆福祉賞 推薦書 (案)

記入日: 令和 年 月 日

【推薦者】

法人名					
施設・事業所名					
サービス種類名				※老人福祉法及び介護保険上の指定を受けているサービス種類名	
施設・事業所 管理者	職名		氏名		
施設・事業所 住所	〒 (-)				
施設・事業所 TEL・FAX	TEL		FAX		
施設・事業所 E-mail					
記入担当者	所属		職名	氏名	

次の者を「キラリしんしろ☆福祉賞」候補者として推薦します。

ふりがな			生年月日	平成 昭和	年	月	日
氏名			年齢	歳 (10月1日現在)			
			事業所内 役職名				
同一法人又は事業所勤続年数					年	(4月1日現在)	

推薦理由 (なるべく具体的に記入してください)	どんな仕事をしていますか？ 事業所の特徴(紹介)と候補者の業務内容を教えてください。
	推薦理由(何がどのように職場で輝いていますか？要綱2(2)ア～エを参考に利用者やその家族への対応、職場での積極的な取組など具体的に教えてください。)
	今後への期待

第2回キラリしんしろ☆福祉賞 推薦書

記入例

記入日: 令和 5 年 12 月 1 日

【推薦者】

法人名	社会福祉法人 ○○福祉会				
施設・事業所名	特別養護老人ホーム ○○苑				
サービス種類名	介護老人福祉施設		※老人福祉法及び介護保険上の指定を受けているサービス種類名		
施設・事業所管理者	職名	施設長	氏名	新城 太郎	
施設・事業所住所	〒 (442 - 1392) 新城市字東入船115番地				
施設・事業所TEL・FAX	TEL	0536-22-9918	FAX	0536-23-7699	
施設・事業所E-mail	kosodate@city.shinshiro.lg.jp				
記入担当者	所属	法人本部	職名	事務長	氏名 新城 次郎

次の者を「キラリしんしろ☆福祉賞」候補者として推薦します。

ふりがな	しんしろ はなこ	生年月日	平成 4 年 8 月 27 日
氏名	新城 花子	年齢	31 歳 (10月1日現在)
		事業所内役職名	介護職員
同一法人又は事業所勤続年数		7 年	9ヶ月 (4月1日現在)

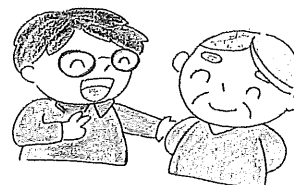
推薦理由（なるべく具体的に記入してください）	<p>どんな仕事をしていますか？ 事業所の特徴（紹介）と候補者の業務内容を教えてください。</p>
	<p>市内の保育施設です。園の周りには自然がたくさんあります。自然は子どもたちの心を解放し、たくさんの発見や驚きをもたらしてくれます。 子どもが「おもしろそう」「やってみたい」を感じ、意欲的・主体的に関われる環境構成をしています。子どもたちがのびのび活動する中で、小さな失敗と成功体験を繰り返し、充実感・満足感をあじわいながら次の意欲へと繋げるサポートをしています。</p>
	<p>推薦理由（何がどのように職場で輝いていますか？要綱 2（2）ア～エを参考に利用者やその家族への対応、職場での積極的な取組など具体的に教えてください。）</p> <p>〇〇さんは、子どもの状況を細かく観察し、子どもの『やってみよう』という気持ちが芽生えるよう、一人ひとりに応じたかかわりをしています。また、新人保育士に「困っていることはない？」と声をかけるなどメンタル面のサポートを行い、自分自身の経験を基に相手の立場に立った細やかな助言をしています。保育で悩んでいた戸惑っている姿を見ると、タイミングを見計らって声をかけている姿をよく見かけます。 職員会議の場では、会議内容を理解し自らの考えを発信することができます。また、先輩保育士の意見に耳を傾けることで、これまで思いも付かなかった観点から物事を考えることができ、〇〇さんの保育の資質向上につながっています。 また、保護者さんからは、子どもに優しく接し、対応も細やかで丁寧であること、また、毎朝、〇〇先生が元気な挨拶で子どもを迎え入れていただくことで安心して預けられますし、朝から先生にパワーをもらえ一日頑張れそうですと評判です。 「〇〇先生は常に笑顔で子どもたちと過ごし、子どものよいところを見つけて、ほめる技術は人一倍上手！」と同僚のお手本になっています。</p>
	<p>今後への期待</p> <p>保育士はこどもの一生に大きくかかわる幼児期を直接的にサポートする大事な仕事です。今後も子どもの笑顔を守るため、保護者に安心して子どもを預けてもらうため、自分の仕事に自信をもち、〇〇さんの保育の「資質向上につなげてほしいです。</p>

第 2 回

(案)



キラリ しんしろ 福祉賞



キラリしんしろ☆福祉賞とは

新城市内の福祉施設等で働く職員が仕事にやりがいを感じ、モチベーションを向上させ、より一層仕事に励み、職場に定着していただくことを目的としています。

応募締切

令和 5 年 12 月 15 日 (金)

福祉現場の
キラリ募集中!

募集対象

同一法人内で福祉職としての従事年数が
令和 5 年 4 月 1 日現在で 5 年以上の方で下記のい
ずれかに該当の方

- ☆ 利用者やその家族に対する対応が優れている。
- ☆ 新人職員や後輩職員への指導・助言に積極的に携わっている。
- ☆ 職員同士のチームワーク向上に貢献している。
- ☆ 福祉の仕事に積極的に取り組んでいる。

受賞枠

15名以内

応募方法:

推薦書に必要事項を記入の上、ご応募ください。

応募に関する詳しい内容は、「募集要綱」をご覧ください。

募集要綱・推薦書様式は新城市のホームページ「福祉フェス」をご覧ください。

問合せ 新城市福祉従事者支援施策推進会議実行委員会
電 話 0536-22-9918(こども未来課児童養育支援室)

しんしろ福祉フェス・社協 福祉ふれあい広場 打合せ

日時：令和5年10月6日 13:00～

- ・別表1枚目は打合せ資料に検討結果を記入しています。
- ・別表2枚目は検討結果に基づいて内容変更しています。
- ・文化会館8時30分開錠 チーム毎に集合時間決定
- ・オープニングはフェスの最初に持つてくるのが自然とのことで10:00から小ホールで開会、進行・市長挨拶・会長挨拶、その後それぞれの配置に就き10:30開始。
- ・福祉なんでも相談は、前回の相談者がいなかった為廃止の予定。原因は落ち着いて相談する環境ではなかったのではないかと。
- ・福祉まちづくり条例の展示は展示室スペースの問題によりレストラン内壁面に変更。
- ・キラリしんしろ写真展は展示室壁面2面か3面、社協共用スペースの為、魅力発信チームと社協で要確認。
- ・福祉・介護機器展は搬入時間が来場者と被らない様に社協で調整。
- ・子ども応援コーナーは内容が被る為に社協で実施。
- ・福祉事業所即売会は社協で実施、販売事業者は社協へ相談をお願いします。
- ・エンディングとフィナーレは一体化する。ツバメダンスは廃止し、スクリーンで当日の動画・写真を流し閉会進行、会長閉会挨拶。
- ・社協 福祉ふれあい広場は14:30までですが閉会式は合同とする。
- ・アンケートは負担が無いようフェス・社協一体が良い。検討中
- ・スタッフ弁当はなし、控室はチーム毎に振り分けします。
- ・高校生の進行について、前回打合せ不足であった為、しっかり打合せをする。
- ・開会式の横断幕は福祉フェス・福祉ふれあい広場 合同の為両方設置。

以上、打合せ内容です。大きく変わった部分もありますので疑問点があれば連絡をお願いします。

第1回の実施状況				第2回の実施計画（社協との共同）				検討結果
名称	準備・実施担当	場所	時間	共同使用（案）	要確認事項			
健康体験会		大会議室		大会議室	フェス		時間変更	
福祉なんでも相談	包括、障害、保育	展示室	11:00～14:50	大会議室	フェス	大会議室に変更でよいか？	廃止の予定	
福祉のまちづくり条例	魅力発信チーム	展示室	11:00～14:50	展示室	フェス	壁面使用でよいか？	レストラン壁面を使用・時間変更	
キラリしんしろ☆写真展	魅力発信チーム	展示室	11:00～14:50	展示室	フェス	壁面使用でよいか？	展示室2面または3面・時間変更	
		展示室		展示室	社協			
福祉・介護機器展	福祉用具事業所	301	11:00～14:50	301	社協	大会議室に変更でよいか？	303号室予定・時間変更	
		302	11:00～14:50	302	社協	大会議室に変更でよいか？	—	
子ども応援コーナー	保育士	303	11:00～14:50	303	フェス		社協で実施ならフェスではやらない(こども未来課)時間変更	
		304	11:00～14:50	304	社協	304だけに規模縮小でよいか？		
				松	社協			
				桜	社協			
福祉事業所即売会	福祉事業所	ラウンジ	11:00～14:50	ラウンジ	社協	フェスとしての即売は行うか？	社協管理・事業者は社協へ相談・時間変更	
オープニング	事務局		13:00～13:10				時間変更・オープニングはフェスの最初へ移動	
合同研修	連携推進チーム		13:10～14:40					
表彰	事業所連携チーム	大ホール	14:50～15:40	小ホール	フェス			
エンディング	事務局		15:40～15:45				時間変更	
フィナーレ	ボランティア団体		15:50～16:00				事前練習なしで実施(中本)	
				楽屋5/6/7	フェス		講師楽屋6(5.7も使用可)	
				101	社協/フェス	控室	社協・フェス(チーム)別に振り分け予定	
				102	社協/フェス	控室		
				103	社協/フェス	控室		
				104	社協			
				105	社協			

★第2回の実施計画について変更があれば、次回会議に変更案を提出してください。

作成：山本拓哉

		第1回の実施状況				第2回の実施計画 (社協との共同)				検討結果
名称	準備・実施担当	場所	時間	共同使用 (案)	時間	共同使用 (案)	時間	検討結果		
健康体験会		大会議室		大会議室	10:30~15:00	フェス	10:30~15:00	時間変更		
福祉なんでも相談	包括、障害、保育	展示室	11:00~14:50	大会議室		フェス		廃止の予定		
福祉のまちづくり条例	魅力発信チーム	展示室	11:00~14:50	レストラン	10:30~15:00	フェス	10:30~15:00	レストラン壁面を使用・時間変更		
キラリしんしろ☆写真展	魅力発信チーム	展示室	11:00~14:50	展示室	10:30~15:00	フェス	10:30~15:00	展示室2面または3面・時間変更		
福祉・介護機器展	福祉用具事業所	301	11:00~14:50	展示室		社協				
		302	11:00~14:50		10:30~15:00	社協	10:30~15:00	303号室予定・時間変更		
子ども応援コーナー	保育士	303	11:00~14:50	304 社協	10:30~15:00	社協	10:30~15:00	社協で実施ならフェスではやらない(こども未来課)時間変更		
		304	11:00~14:50							
福祉事業所即売会	福祉事業所	ラウンジ	11:00~14:50	松		社協				
オープニング	事務局		13:00~13:10	桜		社協				
合同研修	連携推進チーム		13:10~14:40		10:30~15:00	社協	10:30~15:00	社協管理・事業者は社協へ相談・時間変更		
表彰	事業所連携チーム	大ホール	14:50~15:40	ラウンジ	10:00~10:15		10:00~10:15	時間変更・オープニングはフェスの最初へ移動		
エンディング	事務局		15:40~15:45	小ホール	13:10~14:40		13:10~14:40			
フィナーレ	ボランティア団体		15:50~16:00		14:50~15:40	フェス	14:50~15:40	時間変更		
					15:45~16:00		15:45~16:00	実施(山本)		
				楽屋5/6/7		フェス		講師楽屋6(5.7も使用可)		
				101 社協/フェス	控室			社協・フェス(チーム)別に振り分け予定		
				102 社協/フェス	控室					
				103 社協/フェス	控室					
				104 社協						
				105 社協						

★第2回の実施計画について変更があれば、次回会議に変更案を提出してください。

作成：山本拓哉(更新:澤田光)

◆福祉フェスとのすり合わせ (R5.11.8 経営会議)

① 開会式と閉会式を一緒に行うのか？

昨年度は、開会式や閉会式は行わず、スタッフミーティングのみでした。

本年度は、「福祉フェス」と合同ではなく、昨年度同様、単独での開催を考えています。このため、準備の都合上、開会式へ参加は難しい状況ですが、片付けが早く終われば、福祉フェスへのスタッフ参加は可能です。

参考に、本年度の「ふくしふれあい広場」の日程案は、次のとおりです。

【令和6年3月20日（水、祝日）】

8:30	集合、準備開始	
9:20	スタッフ集合（ミーティング）	
10:00	イベント開始	※イベント内容は、実行委員会で検討中
14:30	イベント終了、片付け	
15:00	スタッフ集合、解散	

② ポスター、チラシ等にどう表現するのか？

・ポスター

昨年度は、作成なし。

本年度は、現時点で未定。

・チラシ

昨年度は、2月発行（第2金曜日、新聞折込）の「社協だより」を増刷し、当日用のチラシとして使用。

本年度は、現時点で未定。（予算上では「社協だよりの増刷で予算計上」）

なお、社協だよりで同時開催の周知は可能です。

・当日、会場でも何か表示するのか？

昨年度は、立て看板を文化会館玄関、自転車置き場横に各1個設置

入ってすぐの案内コーナーに案内看板（社協だよりをA3拡大）を設置するとともに、スタッフでチラシを配布

各ブースの案内表示は、各担当（自作）で準備

本年度は、現時点で未定。

③ ステージ上の看板をどう表現するか？

社協では、ホールは使用しないため、福祉フェスのみの看板で良いと思います。

④ アンケートは？

昨年度は、A4半面を使い実施。

本年度も実施予定。福祉フェスとA4両面で実施することも可能。

但し、両面実施の場合、来場者の目的の違いや実施時間帯の違いなどにより、双方の求めたい意見が混在してしまう可能性があると考えます。

⑤ 展示室の壁面使用

昨年度は、展示室内で、健康体操、人形劇、即売コーナー、出張ボランティアセンター、相談・情報コーナーなどを実施。

本年度も概ね昨年同様で考えているため、壁面の3面使用は難しいと思われる。但し、即売コーナーをラウンジに移動することを考えているため、展示室内をパーティションで区切れば、展示できるスペースを増やすことは可能と考えます。

なお、イベント内容によっては、入口ドアを閉じることも想定されます。

しんしろ福祉フェス タイムスケジュール(案)

	展示室	ラウンジ	大会議室	303	101~103	旧レストラン	小ホール				
8:30	壁面は使用可	集 合	準 備	準 備	休憩室	3/16~31	準 備				
8:45											
10:30											
10:45								・健康まつり	・福祉用具展示	・パネル展示 《条例掲示》	開会式
11:00										・写真展 《支える笑顔》	
12:00											
13:00											
14:00											
15:00											
16:00											

※社協の福祉ふれあい広場と同時開催のため、社協のみ使用の会場は掲載せず。